

## ◆大阪市立築港中学校の文化祭に『民泊家庭の方々』が参加され、生徒達と旧交を温めました。

平成25年度に中学校として初めて『民泊』目的で当町を訪れた大阪市立築港中学校は、当町民の『濃い人情』に触れ、生徒達の心の成長に大きく寄与したことから、5年連続で当町を訪れてくれることになり、民泊家庭さんも殊更気に掛ける学校となりました。

この度、民泊家庭有志が自費で築港中学校に赴き、同校文化祭で収穫したての町内産米でおむすびを作り、全校生徒へ提供するなど、生徒達と旧交を温めました。

過疎地域活性化で重要な方程式が『自助→共助→公助』であることから、町民の皆さんの草の根活動は、数年後必ずや町にさまざまな、そして大きな成果をもたらすと確信しています。

今回、自発的取り組みをなさった町民の皆さまに対し、心から敬意と感謝を申し上げます。

## ◆祇園坊柿ジェラート用ペースト購入を終了させていただきます。

これまで、廃棄するしかなかった祇園坊柿の規格外品やキズモノのおし柿をペースト化し、原料とした国内でも非常に珍しい本格的渋柿ジェラート『みんなのきぼう』は10月31日の販売開始以来、大変ご好評をいただいております。

それを受け、当初600kgの購入予定だったペーストですが、当協会への納入を呼びかけたところ、目標をはるかに超える1,266kgが集まったため、本年の購入を終了させていただきます。

裏年にも関わらず、目標以上のペーストを納入された多くの町民の皆さんに心から感謝申し上げます。

今後、砂谷牛乳や安田女子大学と相談の上、熟し柿や渋状態のペーストからのジェラート生産体制確立に向けた『技術開発』を順次スタートして参ります。

果実の大型化、高価格化が進む青果市場において、祇園坊柿は、間違いなく『日本』に誇れる柿であると、当協会では確信していることから、より一層、高付加価値化に向けた取り組みを推進して参ります。

## ◆津浪・坪野・猪山の3地域で、『安田女子大学』との共同事業『困りごと解決プロジェクト』を実施しました!!

安田女子大学と当協会が協定を締結し、町内各地域で実施している『困りごと解決プロジェクト』(地域に存在する困りごと解決のお手伝いを通じて、地域住民との交流や超高齢化社会の実態を学ぶ安田女子大学の授業。本年度で4年目)が、津浪・坪野・猪山の3地域で実施されました。

本事業は、地域住民にとっては困りごとや当たり前のことでも、都市部の学生にとっては大いに学び、テーマパーク的な楽しみとなり、双方に『温かな交流』を生み出すということを証明した取り組みで、各受入地域からは大変ご好評をいただいております。また、大学側や学生の満足度も非常に高く、従来4地域の受け入れだったところ、大学側の要望により本年度から6地区での受け入れとなりました。参加された学生からは「安芸太田町の人たちの温かさに触れて楽しかった」「また〇〇さんのお手伝いに来たい」といった感想が聞かれ、実際に再訪される学生も出始めるようになりました。

地域住民と町外の『ファン』が喜びを共有し、精神的・物理的に地域が少しでも良くなっていくことが当協会の目的であることから、受入側・参加者側の声を踏まえながら、息の長い事業にしていきたいと考えています。

受入れにご協力くださった地域住民の皆さんに、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

